梅中だより

令和７年５月１９日
第７号

文責
長崎市立梅香崎中学校
校　長

校　訓　「自主　協同　創造」

長崎県教育方針に関する生徒の意識調査

国際交流の歴史が息づく①郷土の伝統と文化を継承し、豊かな自然を守るとともに、命の尊さや②個人の尊厳を重んじ、公共の精神を身に付け、③我が国や世界の平和と発展に貢献していこうとする調和のとれた人間の育成を目指す。（以下略）

毎年この時期に、上記＿＿＿＿の部分については、生徒への意識調査が行われます。そこで、今回の学校だよりでは梅香崎中生の意識調査結果をお知らせします。なお、２年生と３年生については昨年の結果と比較して掲載しています。

質　問　内　容		中１	中２		中３		平均	平均
		Ｒ７	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ６	Ｒ７
① ふるさとのことを理解し愛情をもっている	肯定	92.5	75.8	△ 80.4	88.9	△ 90.9	82.4	△ 87.9
	否定	7.5	24.2	19.6	11.1	9.1	17.6	12.1
② 周囲や相手に思いやりをもって生活している	肯定	100	90.1	△ 98.2	96.3	△ 100	93.2	△ 99.4
	否定	0	9.9	1.8	3.7	0	6.8	0.6
③ 戦争の悲惨さ平和の尊さについて理解を深めている	肯定	100	100	100	88.9	△ 98.2	94.5	△ 99.4
	否定	0	0	0	11.1	1.8	5.5	0.6
④ パソコンを使った学習に意欲的に取り組んでいる	肯定	81.5	72.8	△ 80.3	96.3	▼ 87.3	84.6	▼ 83.0
	否定	18.5	27.2	19.7	3.7	12.7	15.4	17.0

（昨年度と比較し肯定意見が増加には△、減少には▼を記しています）

【考察及び関連項目に対する学校教育の取組】

○①の郷土愛に関しては、全体として **5.5%**ほど増加しています。１年生は、県から配布された郷土学習資料「郷土長崎」を社会科の授業を始め、様々な場面で活用することにより、郷土についての教育の充実を図ります。２年生は、職場体験学習で地域の事業所で職業観を養い、地域で働く方々から多くのことを学びます。また、どの学年においても地域学習を行い、改めて地域の良さを発見する機会を得ています。

○②の人権教育の基本である相手への思いやりに関しては、すべての学年において高い意識をもっています。今後も、生徒の発達段階を踏まえ、教育活動全体を通して人権尊重の精神を育む実践を継続して行っています。

○③平和教育に関しては、全体としては **4.9%**ほど増加しています。１年生は、被爆遺構めぐりのフィールドワークを中心に被爆の実相を、２・３年生も戦争の構造や平和な社会の創造に向け、それぞれ学びを深めています。また、毎年被爆体験講話を聞く機会を設定し、戦争や原爆の悲惨さ、生命の尊重については繰り返し学ぶ取組を行っています。

○④のパソコンを使った学習に関しては、ＧＩＧＡスクール構想により１人１台のパソコンが整備されたことで、学校での使用頻度は年々高まっています。しかし、どの学年も 90%に届いていません。今後もさらに使用方法や学習の幅を広げ、生徒の意欲の喚起を図っていきます。